

筋トレ

鈴木 トレーナー

佐藤 ジム初心者

藤原 鈴木先輩

あらすじ

熱血トレーナーの“暴露筋トレ”で限界突破する初心者。だが先輩の鬼質問が炸裂し、年収も恋愛も丸裸に。次に崩れるのはプライドか、それとも筋肉か——笑撃のジム抗争開幕。

鈴木 （ベンチプレスをしている）

佐藤 す、すみません、ジムを利用したいのですが

鈴木 いらしゃいませ、会員の方ですか？

佐藤 違います。

鈴木 今から会員になる方ですね。

佐藤 いや、今日はジムってどんな感じなのかなって気になったから家の近くのジムにきてみただけです。

鈴木 なるほど、では、ブラザー

佐藤 あっ、違います。

鈴木 まずは、これをしたまえ。

佐藤 え、あ、はい・・・何ですか、これ？

鈴木 よく聞いてくれたブラザー

佐藤 あっ、佐藤です。

鈴木 これはな、ベンチプレスと言って、大胸筋、三角筋前部、上腕三頭筋が鍛えられる。

佐藤 なるほど、

鈴木 ちよっと、見ていてくれ、ブラザー

佐藤 です。

鈴木 （ベンチプレスを上げている、最後上げるとき）好きだー!!

佐藤 （驚く）

鈴木 こんな感じだ。

佐藤 どんな感じだ!!

鈴木 いいからやってみたまえ、ブラ

佐藤 佐藤!! こんな感じですか? (ベンチプレスを上げる)

鈴木 そう、そんな感じ、

佐藤 (ベンチプレスを数回上げる)

上げる) あー、もう限界です。

鈴木 ラスー!!

佐藤 え?

鈴木 ほら、ラスト一回、ほら、頑張れブラザー

佐藤 うおー!! (ベンチプレスを上げる)

鈴木 よくやった、ブラザー

佐藤 はっ、はっ、さ、佐藤です。

鈴木 では、もう一回だ!! ブラザー!!

佐藤 ひっぱたくぞ!! (ベンチプレスを上げる準備をする)

鈴木 では、始めようか

佐藤 (ベンチプレスを数回上げる)

あー、限界だー

鈴木 そうか、

佐藤 はいはい、もう一回ね、いけるかな

鈴木 ブラザー、女性は、ショート派か、ロング派か?

佐藤 は?

鈴木 ほら、叫んでみる!!

佐藤 えっ、ちよっと何言ってるんでめえ、重

鈴木 つべこべ言ってるねえで叫んでみるよ。

佐藤 ショートカットが好みです!! (ベンチプレスを上げる)

鈴木 そうか、

佐藤 何だ、今の!!

鈴木 自分の恥部の重りを一つ外すことで、自分の限界を超えらというものだ。

佐藤 ずっと何言ってるんだ(速く、凜とした感じで)

鈴木 でも、残念だよ、ブラザー

佐藤 何がだよ!!

鈴木 俺はロング派だ三

佐藤 知るか三

鈴木 では、次のセット行こうか。

佐藤 はっ、はっ、ちょっと休憩しません？

鈴木 さあ、持て

佐藤 マイペースだな（ベンチプレスを上げる準備をする）

（ベンチプレスを上げる）

あー、クソ、限界だなー

鈴木 そうか、

佐藤 来るぞ、備えろー!!

鈴木 ブラザー、女性は、年上か、年下か？

佐藤 なるほどねー

鈴木 さあ、どっちだ

佐藤 あー、クソ、俺は、年上が好みだー!!（ベンチプレスを上げる）

鈴木 そうか、

佐藤 そうか、じゃない！

鈴木 残念だよ、

佐藤 だから、知るか!!

鈴木 最後のセットだ、ここでお前は、このジムの会員になれるかが決まる。

佐藤 えっ、そんな大事か、この質問？

鈴木 うるさい、準備しろ!!

佐藤 だから、マイペースだな！（ベンチプレスを上げる準備をする）

鈴木 では、始めようか

佐藤 （ベンチプレスを数回上げる）

あー、限界だー

鈴木 そうか、

佐藤 来たな、もう頼むからハマってくれ、さっきからジム内の女性の視線が痛すぎる。

鈴木 ブラザー、女性は、サバサバ系か、可愛い系か？

佐藤 よし、来た、俺は、サバサバ系が好みだー!!（ベンチプレスを上げる）

鈴木 ファイナルアンサー？

佐藤 おい、そんなの今までなかっただろ!!（ベンチプレスを下す）

だから、俺は、サバサバ系が・・・好きだー!!（ベンチプレスを上げる）

鈴木 そうか、

佐藤 はっ、はっ、はっ、ど、どっちだ？

鈴木 (手を上げる)ブラザー、

佐藤 (鈴木とハイタッチ)ただいま。

藤原 お、鈴木、今日もやってるね。

鈴木 ふ、藤原さん。

藤原 新人の子？

佐藤 はい、お願いします。

藤原 おう、よろしくな、そういえば、最近、鈴木は俺とのトレーニングしてないよな。

佐藤 いや、僕から見たら、鈴木さんはもう、十分だと思いますけど。

藤原 いや、まだ不十分だ。

鈴木 はい、お願いします。(重いベンチプレスを準備する)

藤原 じゃ、始めようか

鈴木 はい(重いベンチプレスを数回上げる)

ふー、あー(限界)。

藤原 さあ、鈴木、今年収は？

鈴木 400万円でーす(素早く、重いベンチプレスを上げる)

佐藤 ウェイトがすごいな。

藤原 鈴木、今、30だろ、平均年収よりも低くないか、今後上がるのか？

う、う、あ、あが、上がらない(重いベンチプレスが上がらない)

佐藤 タイムタイム!!

藤原 なんだよ、

佐藤 オーバーキル過ぎる。

藤原 そんなことはない。さあ、いくぞ、

鈴木 はい!!

藤原 じゃ、君が今までお付き合いしてきた人数分上げてみる。

鈴木 はい、1, 2, 3, 4, 5, はっ、6, はっ(素早く、重いベンチプレスを上げる)

佐藤 なんか、うるせえな。

藤原 よし、次は、お前が振られた回数だけ上げてみる。

鈴木 えっ、はっ、はい、いーち、にーい、さーん、よっ、よーん(ゆっくり、重いベンチプレスを上げる)

佐藤 おい、もうやめとけ。

鈴木 あ、あと、4人

佐藤 やめとけ、思い出が致死量を超える!!

藤原 最後だ、今後、結婚式を挙げるか？

鈴木 な、なんで、なんで上がらない!!

佐藤 ブラザー!!!

鈴木 (倒れる)

藤原 まだまだな

佐藤 そんなことはないし、あんたはどうなんだよ

藤原 試してみるか

佐藤 ああ

藤原 了解(ベンチプレスの重りを全部外す)

佐藤 好きな女性の好みは？

藤原 ショートカットで年下で可愛い系で子供っぽい人が好みだ(流暢にしゃべる・素早く重りがついていないベンチプレスを上げる)

佐藤 速度がキモ過ぎる

藤原 どんどんこい!

佐藤 人格のどの枷を外せば、そんなセリフが出てくるんだ。

じゃ、ご結婚は？

藤原 左の薬指を見ろ。(素早く重りがついていないベンチプレスを上げる)

鈴木 クソー!!!

佐藤 休んでろ!!!

藤原 なあ、俺は、最強だ

佐藤 いや、ちょっと、待て

藤原 何だ？

佐藤 (ベンチプレスに重りを足す)

藤原 あ、上がらない。

佐藤 そういう自分の恥部を気にしないんじゃないなくて、ちょっとは気にして、己の価値観を破壊して、そして、自己再生してこいや!!!

鈴木 ブラザー

佐藤 あんたは、すごいよ、ちゃんと重たい過去に向き合って、今を大事にしている。だから、あんたは、このまま頑張ってくれ。

鈴木 付き合った人数7人だわ、ラッキーセブン

佐藤 もういいよ!!!!!!

(暗転 完)

